

「よし 最高の水あそびを 用意しよう！～本匠地域～」

【現状と課題】

佐伯市の水源である清流番匠川は、この本匠地域の誇れるところであり未来の佐伯市民のためにも自然との共生を保ちながら整備を行う必要があります。

しかしながら、自然災害から人々の生命財産を守るためにも自然との共生を保ちながら整備を行う必要があります。

産業構造の変化により、主たる産業である農林業の衰退に伴い、生産年齢人口の流出が続き、人口減少と高齢化が進んでいます。生活の利便性については、公共交通体系の整備などにより維持されましたが、人口減少と高齢化により自治活動や集落での生活を維持することが困難になりつつある地区もあり、生活の質の向上に取り組む必要があります。

【これからの基本方針】

- ア 清流番匠川を始めとする自然環境とそこに住む人々が自然と共生できるように環境を整備し、災害に強い地域にします。
- イ 自然環境や地域文化を活用し、観光産業や地場産業等が活発な地域にするとともに、**多様で柔軟な働き方が可能な地域に取り組みます。**
- ウ 主要道路の整備を行い、**生活利便性の高い生活ができる地域にするとともに、高齢化の進む地域を多様な主体による見守り等により支援することで、住み慣れた地域で安心し、生きがいを持って暮らせる地域とします。**

【主な取組】

- ア 人と自然が共生した環境の整備
 - (ア) 清流番匠川を維持するための自然環境に配慮した整備
 - (イ) 防災減災に配慮した災害に強い環境整備
- イ 地域の特性をいかした特色ある地域産業の推進
 - (ア) ホテルなどの自然環境を活用した観光産業、地場産業の推進
 - (イ) スポーツツーリズム（サイクリング、クライミング、カヌーなど）や地場産業（しいたけ、お茶など）の体験観光の推進
- ウ **道路整備や住み慣れた地域で安心し、生きがいを持って暮らせる地域づくり**
 - (ア) **県道三重弥生線の整備の実施**
 - (イ) **安心して暮らせる地域づくりにつながる小規模集落の見守り等**
 - (ウ) **持続可能な地域文化をいかした地域づくり**

【重点プロジェクト】

自然と遊ぶ本匠プロジェクト

清流番匠川などの豊かな自然(水遊び・ホタル観賞など)や地場産業(しいたけ・お茶など)をいかした観光ルートを構築するとともに、サイクリングやクライミング、カヌーなどのスポーツツーリズムやアウトドア活動を推進し、交流人口の増加を目指します。

これらの計画により観光客の増加と地域の人々との交流を進め、地域の活性化を図るとともに、地場産業の活発化に繋げていきます。

【目標指標】

観光等客数の増加

基準値(令和3年度 2021年度) 21,000人

目標値(令和9年度 2027年度) 30,000人